

東林館高校広島地区 通信教育連携協力施設 (サポート校)

# 教育講演会

「多様化する社会と子どもの未来」

— 今、必要とされる教育における

東林館高校の役割とは —

講師 | 喜田 紘平 先生

東林館高等学校理事長 福山市議会議員



2022年 11月3日 (木祝)

東区民文化センター

3階 大会議室

(広島市東区東蟹屋町10-31)

参加無料

事前申し込みが必要です

12:30 開場

13:00 開会

13:10 教育講演

14:40 サポート校紹介

15:10 閉会

対象：生徒、保護者、学校関係者、支援者

申込み：必要事項（名前・電話番号・住所）をご記入の上、10月31日（月）までに、FAXかメールにてお申込み下さい。右のバーコードを読み取りますと、メール作成ができます。



定員：50名(定員に達し次第、受付終了します)

申込み・お問合せ先：

特定非営利活動法人 安芸ソーシャルサポートの会  
(広島県安芸郡海田町窪町 10-10)

Mail [hibiki@maroon.plala.or.jp](mailto:hibiki@maroon.plala.or.jp)

TEL 082-821-0345

FAX 082-821-0346

主催：東林館高等学校 広島地区通信教育連携協力施設(サポート校)

**講師紹介** 喜田 紘平 東林館高等学校理事長・福山市議会議員



2010年、学校法人喜田学園 東林館高等学校の創立者である父の他界に際し、28歳で理事長に就任。発達障害や悩みを抱える子ども達と家族を数多く支援。その経験に基づいた講演を各地で行っている。

2013年には地域で共に考える「福山はぐくみ研究会」を発足し、子ども達と共に行うボランティア活動や福山の各所で地域子育て無料相談会を行うなど地域に根差した活動から、保護者や教育者・医師や経営者も巻き込んだ教育フォーラムを主催し、地域全体で支えあう子育て・教育環境のきっかけを提案し続けている。

2016年、現場だけでなく市政からの助力も必要になると気付き、福山市議会議員選挙に出馬、当選。教育現場での実体験を綴った著書「目に見えない大切なこと」を出版。

市政、教育現場と地域や家族を繋ぎ、子ども達の未来の為に活動中。

RCCラジオ『喜田紘平の親子教育相談所』毎月第3土曜日、朝10時5分頃から出演中。

**通信教育連携協力施設(サポート校)について**

通信教育連携協力施設は、東林館高校に通う生徒に対して、3年間で卒業ができるよう単位取得・進級などに必要とされる勉強や精神面での支援を行う機関です。

通信教育連携協力施設での活動は、通信制高校を卒業するためのレポート支援、スクーリング引率等は共通していますが、日常の活動はそれぞれの施設によって違いがあり、それぞれの特色をもって活動しています。

**参加 通信教育連携協力施設(サポート校) 紹介**

<b>あすなろスクール</b>	広島市東区若草町20-15	TEL 082-261-5531
<b>安芸東林館ひびき</b>	安芸郡海田町窪町10-10	TEL 082-821-0345
<b>メイプル</b>	広島市安佐南区緑井1丁目27-4-104	TEL 082-876-4332

**会場のご案内**

東区民文化センターの地図

東区民文化センター 大会議室 (広島市東区東蟹屋町10-31)

- JR広島駅新幹線口より徒歩東へ約900メートル
- 東区役所/区民文化センター前バス停下車道路向かい
- 愛宕町バス停下車400メートル



**コロナウイルス感染拡大に際してのご注意**

ご参加は事前申し込みが必要です。お申し込みは先着順となります。各自マスクをご持参いただき、37.5度以上の発熱がある場合は、参加を遠慮いただきますようお願いいたします。コロナウイルス感染症対策のため、人数によって会場(階)が変更になる場合がございます。

**参加申込書**

	お名前	電話番号	住所(市町村まで)
1			
2			
3			

教育講演会に \_\_\_\_\_名 申し込みます。(参加を希望する方全員のお名前を記入してください)